

# 編集後記

徳島赤十字病院 産婦人科 名護 可容

2019年、日本は歴史的な年でした。皇室典範特例法に基づき、4月30日に明仁天皇が退位され上皇陛下となられ、翌5月1日に徳仁親王が第126代天皇に即位、令和の時代が始まりました。税金（10%への消費増税も令和元年のイベントでした）を使っての大嘗祭には賛否もありましたが、即位礼正殿の儀、剣璽等承継の儀（漢字は漢検レベルです）等、即位に伴う行事はやはり興味深く、美しい国、日本を拝見させていただきました。ただ第一次政権時代に美しい国、日本をスローガンにしていた、現政権は、森加計問題、桜を見る会のシュレッダー疑惑等に揺れ、まだ納得のいく決着をみていません。また令和になっても災害はおさまることなく、豪雨、台風災害等、年々甚大になってきている印象です。世界も同様で、オーストラリアの大規模森林火災はいまだに終息していません。これらの災害は地球温暖化に伴う影響と考えられています。極端な自国ファーストを謳う権力者に物申せるグレッタ・トゥーンベリさんなど、希望の若い力が台頭してきた年でもありました。日本開催のラグビーワールドカップの成功などの明るい話題もありました。

今回、本医学雑誌へ投稿いただいた論文は、多職種、また投稿者の年齢も幅広く、徳島赤十字病院の『ONE TEAM』力を物語っているのではないのでしょうか。院内雑誌は査読制であっても資格認定時等の論文として認められがたいのがつらいところですが、優秀論文には年末の院友会でご褒美もできます。特に若い皆様の力試し、ステップアップの場として、今後もふるって投稿をお願いしたいと思います。

2020年は東京オリンピックという大きなイベントが控えています。予想だにできなかった新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が世界中に拡大し、開催も危ぶまれています。日本のみならず、世界が『ONE TEAM』となり、一日でも早く終息できますよう祈願し、編集後記とさせていただきます。

## 編 集 委 員 会

委 員 長	細川 忍			
委 員	武田 芳嗣	渡邊 力	新谷 保実	
	福村 好晃	名護 可容	岸 宏一	
	秋月 裕則	湯浅 康弘	松島 弥栄	
	庄野 永恵	赤川 拓也	高松 誉明	
	久米 宏実	宮本 由美	坂田 直紀	
事 務 局	船田 正博	大岸真寿美	香川 由美	

Tokushima Red Cross Hospital

## Medical Journal

---

発行日 2020年 3月26日

発 行 徳島赤十字病院

〒773-8502

徳島県小松島市小松島町字井利ノ口103番

Tel 0885-32-2555 Fax 0885-32-6350

印 刷 教育出版センター 2nd

〒779-3125

徳島県徳島市国府町早淵221-3

Tel 088-661-2520 Fax 088-642-6277

---

ISSN 1346-9878